



広報

平成20年(2008年)

10月1日発行 No.45

あわ



10



文化の秋を満喫中

三原高校・淡路三原高校の合同文化祭が10月23・24日に行われます。華道部では、嵯峨御流さざりゅうの先生の指導を受けながら、お稽古に励んでいます。(9月12日撮影)

主な内容

市政ひろば	2~5
平成19年度決算状況報告	6~9
お知らせ	10~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17

いきいき健康生活	18~19
心のかげはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
食と文化の市民まつり、わがまち元気	24

親子の絆を深め、子育てについて学習してもらおうと、「B&G親子ふれあいキャンペーン」が8月22日～23日、1泊2日で国立淡路青少年交流の家で行われました。

このキャンプには、親子20人が参加。講師に小野田自然塾理事長の小野田寛郎さんを迎え、記念講演とキャンプ指導が行われました。小野田さんは、戦後30年間、フィリピンのルバンゴ島で終戦を知

生まれ故郷や応援したい自治体への寄附を「納税」とみなし、個人の住民税や所得税から一定限度まで控除される「ふるさと納税制度」が2008年1月からスタート。市でもこの制度を活用した取り組みが、10月から始まりました。

市では、全国の個人や団体の皆さまから頂いた寄附金を、500年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の保存・伝承・後継者育成を目的として建設される「淡路人形会館建設事業」や「元気で明るいまちづくり」に資する事業の財源として使わせていただきます。



▲キャンプ指導をする小野田さん(右)

南あわじ市消防団「なでしこ分団(村野貴美分団長)」が9月6日、ジャスコ南淡路店で火災予防の啓発活動を行いました。

この活動は、7月～8月にかけて、市内で火災が多発したため行ったもの。「火の元に気をつけてください」と団員が防火を呼びかけました。

当日は、あわせて火災警報器の設置を啓発するチラシを配布しました。



▲来客に優しく語りかける「なでしこ分団」の団員

「子育て」、親が責任を持って

小野田寛郎さんとキャンプ



▲ハッピー応援団による縁結び相談(イメージ写真)

南あわじ市縁結び事業推進協議会では、8月から市民ボランティアによる「縁結び相談」を開始しました。相談員が、会員の個々の結婚相談に乗りります。

相談員は、市内に在住する20代～60代の男女8人で、すべてボランティアによるもの。相談員相互の情報交換も定期的に行っています。相談料は無料で、個別に面接や電話などで対応しています。

市では、昨年11月から少子化対策の一環として、单身男女の出会いの場を作る「ハッ

ピーマジック」事業を展開し、現在180人が登録。月1回のペースで交流イベントを行っており、10月26日(日)には、讃岐ミステリーツアーを開催します。

今回の相談は、イベント形式とは違った出会いの場を提供できるよう、市民相談員「ハッピー応援団おたすけ隊」により開始されたものです。

相談のご利用は、まずハッピーマジック会員にご登録ください。秘密は厳守します。

▲少子対策課 ☎44・3040



▲試験会場に集まった受験者(試験開始前)

市職員採用候補者試験(1次試験)を9月21日、南淡公民館で行いました。今年の受験者は61人で、事務職と看護職を対象に実施。当日、受験者は真剣な表情で答案用紙に向いました。

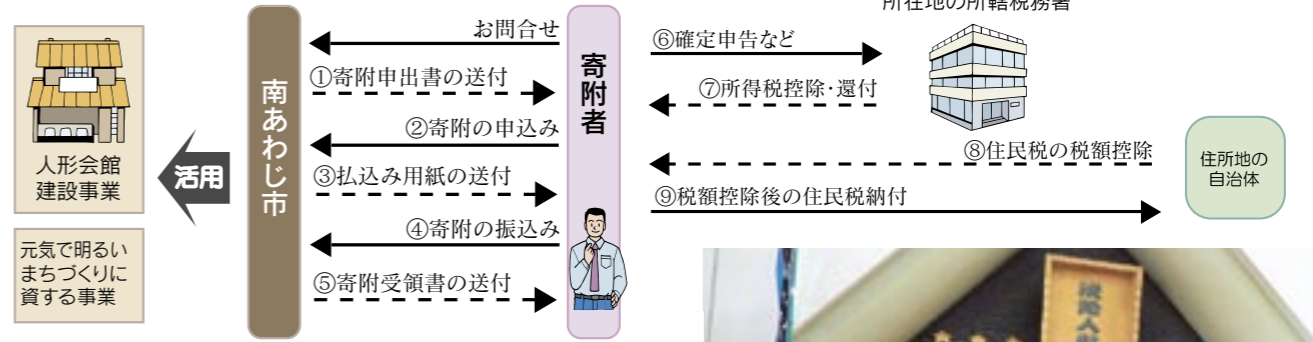
総務課の担当者は、「幅広い視野や柔軟な考え方をもち、市民ニーズや環境の変化を敏感に感じとることができ、職員を期待しています。新しい職員の採用で組織の活性化も図りたい」と話しています。

合格者には、11月中旬に2次試験が予定されています。

「縁結び相談」をスタート

ハッピー応援団おたすけ隊

職員採用試験を行いました



生まれ故郷や応援したい自治体への寄附を「納税」とみなし、個人の住民税や所得税から一定限度まで控除される「ふるさと納税制度」が2008年1月からスタート。市でもこの制度を活用した取り組みが、10月から始まりました。

市では、全国の個人や団体の皆さまから頂いた寄附金を、500年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の保存・伝承・後継者育成を目的として建設される「淡路人形会館建設事業」や「元気で明るいまちづくり」に資する事業の財源として使わせていただきます。



ふるさと南あわじ応援寄附金

ふるさとを応援したい その思い、かたちに・・・

- (1) 淡路人形会館建設事業
- (2) 元気で明るいまちづくりに資する事業



■寄附の手続きは？

(1) お申し込みは、市の窓口へ備え付けまたはホームページに掲載している「ふるさと南あわじ応援寄附金申請書」に必要事項を記入し、市長公室へ提出していただきます。また、電子申請による申出も可能です。

(2) 納付方法は、①市の窓口で納付、②現金書留による納付、③郵便振替による納付のいずれかにて納付いただけます。

■控除を受けるには？

ふるさと納税制度に基づき寄附された寄附金は、個人住民税や所得税から控除されます。寄附金控除を受けるためには、確定申告等が必要となりますので、市が発行する「ふるさと南あわじ応援寄附金受領書」を大切に保管してください。

※控除対象は5,000円を超える金額から適用となります。

■ふるさと納税の詳細な内容は？

市ホームページまたは、市役所窓口へ備え付けのパンフレットをご覧ください。

■ご注意ください・・・

ふるさと南あわじ応援寄附金をかたった不当請求など詐欺行為には十分にご注意ください。

☎市長公室 ☎43-5002

新商品開発に向けて



▲各業界の代表者が出席し、行われた会議

農工商連携推進会議

市では、基幹産業である農林水産業と商工観光業が産業間で連携し、新商品などを開発して地域の活性化につなげようと8月21日、淡路ファームパークイングランドの丘で「農工商連携推進会議」を開催しました。

この会議には、市内の関係団体代表者35人が出席。国が本年7月に制定した「農工商等連携促進法」の概要と、それによる国の支援内容について、近畿農政局と近畿経済産業局の担当課長から説明を受

けました。

この法律では、中小企業者と農林水産業者が共同で行う、新たな商品やサービス開発についての計画の認定を受けた場合に、事業資金の貸付や債務保証、税制等の支援が受けられるものです。

説明の後、先進事例の発表と出席者による意見交換が行われました。中田勝久市長は「新商品開発に向けた新たな試みや、市民の方々の活力を期待したい」と話しました。

▲農工商観光課 ☎ 37・3012

いつまでもお元気で

9月15日の敬老の日、満70歳以上の方々を招待して、市内4会場で敬老会を開催。当日は、約1700人が出席しました。

金婚夫婦表彰や最高齢者表彰が行われたほか、アトラクションとして、地元保育園児や小・中・高校生の演奏や演技、保存会による郷土芸能や和太鼓、だんじり唄、落語など、各会場で趣向を凝らした演目が披露されました。参

敬老会を市内各地で開催

加された方は、楽しい催しのなか、地域全体から健康と長寿を祝福されました。

また、9月3日には、中田市長が市内の100歳以上の方を訪問して長寿を祝いしました。対象の方は男性5人、女性13人の計18人で、その内の14人の方々の訪問。

中田市長が「いつまでもお元気で」と一人ひとりに声をかけ、祝い状と記念品を贈呈しました。



▲アトラクションとして行われた地元中学生によるブラスバンド演奏(緑会場)

簡単な読み書き・計算で認知症を予防

脳の健康教室

南あわじ市では、65歳以上の高齢者を対象とした、認知症予防事業として、「脳の健康教室」を7月から始めました。

毎週1回、10月上旬まで緑市民センターで行われている教室には、19人が参加。学習サポーターの助言を受けながら、簡単な読み書きや計算を行う「脳のトレーニング」教材を使って、約40分間、おしゃべりもはさみながら楽しく学習していました。

この教材は、「学習療法」を取り入れたもので、大脳の前頭前野を活性化させることにより、その機能を回復させ、認知症を予防・改善するものです。参加者には、教室のない日も毎日10分程度、自宅トレーニングができるよう、教材を配布。毎日の積み重ねで、認知症予防につなげます。

▲11月からは、第2期として、三原保健センターで開催します。(18頁に募集記事)

議員定数4人減

9月11日に開かれた南あわじ市議会定例会で、議員提案により議員定数を現行より4人減らし、24人にする条例改定案が可決されました。

市の厳しい財政状況・議会の役割の重要性を踏まえ、議会では18年6月に議員定数等調査特別委員会を設置。議会当日には、同委員会から、市民懇談会や意見募集(ハガキや電子メール)などについての経過や結果の報告がありました。

西淡都市計画道路の説明会

県と市で計画を進めている西淡都市計画道路について、住民の皆様の意見をお聴きするため、次のとおり説明会を開催します。

▽日時 ①10月23日(木) 午後7時～②10月26日(日) 午後2時

▽場所 西淡公民館

▽内容 西淡都市計画道路(県道福良江井岩屋線、県道阿万福良湊線の各一部)

▲都市計画課 ☎ 37・3016

淡路島全島一斉清掃

淡路島を美しく

11月2日(日)

午前8時～10時

道路沿線、や公会堂、公園、ゴミ集積場などを美しくします。家庭内のゴミは絶対出さないでください。



▲生活環境課 ☎ 43・5024

市税滞納者へ徴収強化

10月1日から

市税は行政サービスを行うための大切な財源です。しかし、市税を再三の催告にもかかわらず、いまだ納付されていない方がいます。納税の公平性から見て、このような滞納者を放置することはできません。

納税に誠意のない方は、「差押え」による滞納処分を行います。南あわじ市では、10月～12月を「徴収強化期間」と定め、厳しい姿勢で徴収に臨みます。

市税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付が遅れている方、忘れていた方は、至急納めてください。納付方法については、収税課へご相談ください。

▲収税課 ☎ 43-5034



休日に証明書を交付

平日窓口に来庁できない方のために、10月1日から住民票の写しと印鑑登録証明書を休日に受け取れるサービスを始めます。

事前に電話予約が必要で、指定した休日(土曜・日曜・祝祭日)に総合窓口センターで受け取れます。▽予約 平日の午前8時30分から午後4時まで。

市民課(☎43-5023)へ電話

▽利用できる人 各証明書に記載されている本人のみ予約・受け取りができます

▽受け取り場所 指定した総合窓口センター

▽持参品 印鑑、手数料、本人確認書類(運転免許証等)、印鑑登録証(印鑑登録証明書が必要な方のみ)

▽注意点 予約時の内容と受け取り時の内容が異なる場合は発行できません

ふれあい市長室 長寿を誇り、魅力を全面に!

南あわじ市長 中田勝久

長寿を祝い、敬老の寿ことほぎがございました。南あわじ市の高齢化率が26%を超え、70歳以上の方が1万1千人余りとなっております。

戦後63年が経過しました。戦前生まれの世代は、厳しい生活・経済環境の中、日本はもとより南あわじ市の基礎を削り上げてまいりました。

厳しい時代を生き抜き、玉葱やレタス、乳製品、鰹や鯛、淡路いぶし瓦、観光資源の開発など、数多くの「ふるさと資源」を誇れるものにされてこられました。

しかし現在、社会全体で多くの問題も抱えています。私は、これらの解決のために高齢者の能力や魅力をもっと全面に出していただき、地域に還元していただきたいと切望しております。今、地方に求められているものは、独自性の特化と人材という最大の資源の結集です。

高齢者が持っている技術・知恵・知識・熱心さ・辛抱強さは、若者には身につけにくく、教育や継承、伝承のなかで培われていきます。「年寄りの出る幕ではない」や「嫌われて損なんぼ」などと言われる方が少なくありませんが、日本の良さを知り、香り高き郷土を守り育ててきた長寿世代の活躍が激動の時代、今の南あわじ市に必要なのです。現在ご活躍いただいている以上に、仕事への取り組み姿勢や技術の伝承と併せて、子どもたちの見守りや昔遊び、手作りの伝承などで「おじいちゃんカッコイイ!」「おばあちゃんはやっぱ凄いな!」ともう一度言わせるようにしてください。

昔話を話したり、地道なことをする背中を見せていただき、次世代の記憶に残していただきたいと思えます。それが受け継ぐという伝統であり、街づくりであると信じております。

是非とも「ふるさと」のためにもう一花咲かせていただきますようお願いいたします。いつまでもお元気に!!

19年度の主な建設事業



▲①オニオンタワー建設工事 ②倭文小学校耐震補強・大規模改造工事③沼島地区ヘリポート設置工事

一般会計

259億6,688万円 (18年度比-4.2%)

市民一人当たりに使ったお金の換算すると・・・ → 49万979円

※19年度末住民基本台帳人口52,888人で算出

民生費(+5.1%)	53億1,359万円	20.5%
公債費(+0.2%)	47億4,631万円	
総務費(-6.2%)	44億6,155万円	18.3%
教育費(-31.6%)	23億1,858万円	
農林水産業費(-11.8%)	23億1,313万円	17.2%
衛生費(+9.0%)	18億4,499万円	
土木費(-12.0%)	17億3,407万円	8.9%
消防費(+6.5%)	9億6,988万円	
商工費(+5.5%)	6億 259万円	7.1%
議会費、災害復旧費 労働費、諸支出金 (+20.0%)	16億6,219万円	
		6.4%

()内は、対18年度比

健全化判断比率(速報値) (単位:%)

指標	南あわじ市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 (普通会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	-	12.77	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	-	17.77	40.00
実質公債費比率 (借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度を見る比率)	19.9	25.0	35.0
将来負担比率 (市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度を見る比率)	245.5	350.0	-

※赤字が生じない場合は、「-」と表示

資金不足比率(速報値) (単位:%)

指標	南あわじ市	経営健全化基準	備考
資金不足比率 (企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る比率)	-	25.0	会計毎に算定

※資金不足が生じない場合は、「-」と表示

歳入では、所得税から市民税への税源移譲で、市税が3年ぶりに増収。一方で、地方交付税は減収となりました。また、松帆小学校の改築工事の完了など、各種建設事業での事業費減により、国庫・県支出金が減少しました。市の借金である「市債」は、小中学校改築に伴う借入れは減少したものの、地域振興基金に積み立てるための新規借入れなどで増加しました。

また、市債で3億992万円の繰上償還を行い、将来世代への負担軽減に努めました。歳入では、限られた財源の中、「選択と集中」による経費削減を徹底しながらも、子どもたちが夢を持てるまちと

平成19年度 決算状況報告

19年度の一般会計の決算額は、歳入264億2,980万円、歳出259億6,688万円で、20年度への繰越財源3,193万円を差し引き、4億3,099万円の黒字となりました。ただし前年度からの繰越金や財政調整基金の取り崩しによる補てん分などを除くと、3億6,253万円の赤字となっています。

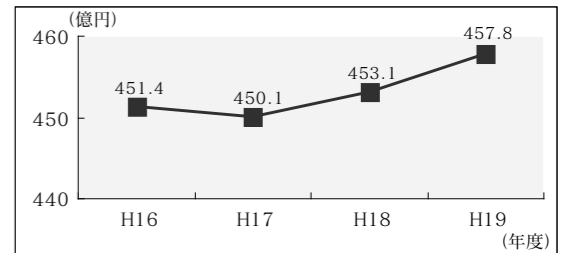
歳入 264億2,980万円 (18年度比-5.7%)

29.7%	地方交付税(-3.6%)	78億4,791万円
23.7%	市税(+6.9%)	62億6,497万円
16.5%	市債(+4.1%)	43億5,780万円
6.6%	県支出金(-14.7%)	17億5,327万円
4.7%	国庫支出金(-14.6%)	12億4,633万円
4.4%	繰入金(-11.2%)	11億7,433万円
3.6%	繰越金(-20.7%)	9億4,269万円
10.8%	その他(-25.6%)	28億4,250万円

()内は、対18年度比

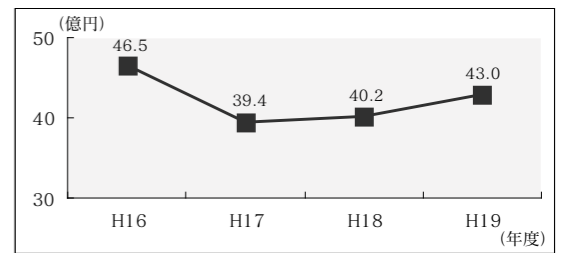
市債(借金)残高の状況

19年度末 市民1人当たり
一般会計市債残高 457億7,546万円 86万5,500円



基金(貯金)残高の状況

19年度末 市民1人当たり
一般会計基金残高 42億9,601万円 8万1,200円



この決算状況を「月収30万円の家計」に例えると・・・

収入		()内は、18年度との比較
給与	30万円	
給与	(-1万7,100円)	
うち基本給	25万2,500円	
(市税など)	(-5,700円)	
諸手当	4万7,500円	
(地方交付税など)	(-1万1,400円)	
前月からの繰越金	1万6,600円	
(繰越金)	(-4,300円)	
親からの援助	5万2,800円	
(国・県支出金)	(-9,000円)	
銀行からの借入	7万6,600円	
(市債)	(+3,000円)	
貯金の取り崩し	1万8,900円	
(基金繰入金)	(-800円)	
計	46万4,900円	(-2万8,200円)

支出	
ローンの返済	8万2,000円
(公債費)	(+200円)
食費	7万8,800円
(人件費、退職金含む)	(-1,300円)
医療費	4万 700円
(扶助費)	(+2,800円)
光熱水費や通信費など	5万2,900円
(物件費)	(-1,200円)
家・車・電化製品の修理や買換え	8万7,200円
(維持補修費、普通建設事業費)	(-2万9,300円)
交際費・子どもへの仕送り	9万1,400円
(補助費、貸付金、繰出金など)	(-1,000円)
貯金	2万3,700円
(積立金)	(+1万円)
計	45万6,700円
	(-1万9,800円)

これが多いと、一般家庭のエンゲル係数が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。

●義務的経費 南あわじ市 44.1%



毎月の出費が約46万円。月収30万円では足りません。不足分を親からの援助や銀行からの借入、貯金の取り崩しでまかなっています。

来月への繰越金 8,200円(-8,400円)

企業会計の決算状況

()内は、対18年度比

水道事業 ※1

収益的収入	20億3,678万円 (-0.1%)
〃 支出	19億8,896万円 (-0.6%)
資本的収入	11億4,776万円 (+84.8%)
〃 支出	17億1,378万円 (+45.9%)
基金残高	11億5,838万円 (-4.8%)
市債残高	70億 60万円 (-2.2%)

農業共済 ※2

収益的収入	5億1,469万円 (-4.4%)
〃 支出	5億 476万円 (-4.1%)

※1・・・水道水の供給や施設の管理運営など。1日平均配水量
 (①) 17,878 m³、1日平均有収水量 (②) 15,137 m³、
 有収率 (②/①) 84.7%、供給単価 286.91 円、給水
 原価 346.19 円

国民宿舎 ※3

収益的収入	4億6,250万円 (-3.4%)
〃 支出	4億3,961万円 (-2.7%)
資本的収入	0円 (-)
〃 支出	5,374万円 (-0.5%)
基金残高	2億3,670万円 (-7.1%)
市債残高	4,892万円 (-50.1%)

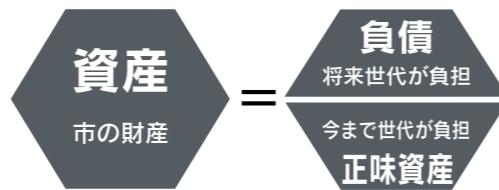
※2・・・農作物(水稲)共済、家畜共済など。水稲引受面積1,952ha、
 (家畜引受頭数) 乳牛 12,059 頭、肉牛 7,876 頭
 種豚 17 頭、肉豚 4,282 頭、園芸施設引受棟数 140 棟
 ※3・・・国民宿舎「慶野松原荘」の管理・運営など。
 宿泊 18,826 人、食事のみ 21,062 人

借方		貸方	
【資産】		【負債】	
有形固定資産	1,148億1,099万円	固定負債	465億9,139万円
投資等	114億3,022万円	地方債	419億3,548万円
投資及び出資金	69億9,009万円	退職給与引当金	46億5,591万円
貸付金	1億2,216万円	流動負債	36億7,437万円
基金等	43億1,797万円	地方債翌年度償還額	36億7,437万円
流動資産	26億3,685万円	負債合計	502億6,576万円
現金・預金	19億2,118万円	【正味資産】	
未収金	7億1,567万円	国・県支出金	300億4,496万円
資産合計	1,288億7,806万円	一般財源等	485億6,734万円
		正味資産合計	786億1,230万円
		負債・正味資産合計	1,288億7,806万円

バランスシート

バランスシートは、年度末時点で市が保有するすべての資産や負債などの状況を一覧表にしたものです。借方(左側)で、市が保有する資産を表し、貸方(右側)で、どのように資金を集めたかを表します。

バランスシートのイメージ



バランスシートから財務分析

分析項目	19年度	内容
流動比率	71.8%	短期の負債に対する支払能力を見るための指標。高いほど支払能力があります。
固定長期適合比率	100.8%	長期的な資金の安定性を評価。100%が目安で低い方が資金の安定性が高い。
借入依存度	35.4%	総資産に対する資金調達を有利子負債でどの程度賅っているかを示す指数。
正味資産比率(自己資産比率)	61.0%	この率が高いほど財政状況が健全であるといえます。
世代間負担比率	39.7%	現在整備されている社会資本のうち、将来の世代が負担しなければならない割合。

用語解説

- ・**有形固定資産** 市の不動産(建物、道路)や動産(自動車)のうち保有が長期に及ぶもの
- ・**投資及び出資金** 財団法人などへの出資金や有価証券
- ・**退職給与引当金** 年度末在職職員全員が退職するとした場合に支払う退職手当金(理論値)
- ・**負債** 1年以内に支払期限が到達するのが流動負債。それ以外が固定負債
- ・**正味資産** 既に納められた税金や交付税、補助金を財源としてつくられた資産額

特別会計の決算状況

()内は、対18年度比

国民健康保険(保険事業)

歳入	66億 418万円 (+6.1%)
歳出	65億8,076万円 (+10.6%)
基金残高	1,060万円 (-81.5%)

※保険税の収納、医療費・出産育児一時金の給付など

国民健康保険(直営診療所)

歳入	1億1,217万円 (-12.6%)
歳出	1億 658万円 (-13.0%)
市債残高	875万円 (-8.5%)

※へき地医療を確保するため診療所(沼島・阿那賀・伊加利)を運営

老人保健

歳入	64億6,769万円 (+1.2%)
歳出	64億1,523万円 (+0.4%)

※老人保健法による医療費の給付など

介護保険(保険事業)

歳入	34億7,533万円 (+1.8%)
歳出	34億5,863万円 (+3.6%)

基金残高 8,961万円 (+38.4%)
 ※保険料の収納、介護度の認定、各種介護サービス・予防事業

介護保険(サービス事業)

歳入	5億9,967万円 (+1.5%)
歳出	5億9,967万円 (+1.5%)

※特別養護老人ホームの運営やデイサービス、在宅介護支援など

訪問看護

歳入	5,859万円 (-2.8%)
歳出	5,859万円 (+5.5%)

※看護師・理学療法士・作業療法士による訪問事業及び居宅介護支援事業

公共下水道

歳入	32億9,448万円 (-32.1%)
歳出	32億3,997万円 (-31.9%)
市債残高	205億9,581万円 (+5.5%)

※公共下水道として、汚水の処理や施設の整備と管理

農業集落排水

歳入	3億6,007万円 (-54.3%)
歳出	3億5,965万円 (-53.7%)
市債残高	57億3,704万円 (-2.9%)

※農業集落排水として、汚水の処理や施設の整備と管理

漁業集落排水

歳入	4億2,566万円 (-63.1%)
歳出	4億2,192万円 (-63.2%)
市債残高	18億4,079万円 (+5.5%)

※漁業集落排水として、汚水の処理や施設の整備と管理

サイクリングターミナル

歳入	7,468万円 (-1.3%)
歳出	7,452万円 (+1.9%)

※サイクリングターミナル「ゆずるは荘」の管理・運営

慶野松原海水浴場

歳入	1,004万円 (-1.4%)
歳出	918万円 (+3.6%)

※夏季における慶野松原海水浴場の各施設の管理・運営

土地開発(企業団地)

歳入	8億5,159万円 (+7,968.9%)
歳出	8億2,164万円 (+7,685.1%)
市債残高	7億6,000万円 (-50.7%)

※企業団地への企業の誘致を行い、雇用機会創出を図る

土地開発(住宅団地)

歳入	1,960万円 (-69.9%)
歳出	1,917万円 (-70.3%)
市債残高	1億3,615万円 (-9.3%)

※みどりが丘・松帆西路団地を造成・分譲し、定住促進を図る

産業廃棄物最終処分

歳入	1億9,170万円 (-30.3%)
歳出	1億8,341万円 (-25.7%)
基金残高	4億6,100万円 (+15.3%)

市債残高 2億6,429万円 (-12.9%)

※産業廃棄物最終処分場の管理・運営

ケーブルテレビ

歳入	2億6,350万円 (+0.2%)
歳出	2億5,289万円 (+6.1%)

※「ケーブルネットワーク淡路」施設の管理・運営



※数値は、一般会計にサイクリングターミナル事業特別会計と産業廃棄物最終処分事業特別会計、ケーブルテレビ事業特別会計を加えた「普通会計」を使用しています。

淡路うずしおフェスティバル

▷日時 10月25日(土) 14:00~17:00
10月26日(日) 9:00~15:00
▷場所 国立淡路青少年交流の家(阿万塩屋町)
▷内容 (25日)プレイベント
(26日)ステージイベント、フリーマーケット、餅つき体験、お楽しみ抽選会ほか

■参加募集 テニス大会(雨天中止)、グラウンドゴルフ大会(雨天延期)、ステージ発表、室内展示、フリーマーケット

※申込は、指定の申込用紙に必要事項を明記の上、提出(当所ホームページにも掲載)。先着順

●国立淡路青少年交流の家 ☎55-2696

らくのうひょうごフェスティバル

▷日時 11月1日(土) 9:30~15:00
▷場所 淡路島牧場(八木養宜上)
▷内容 ①乳牛100頭コンテスト
②特産品オークション③乳製品のつかみどり④絵画コンクール(乳牛を描こう!)⑤骨密度測定(先着200人)
⑥餅まき大会⑦地元特産品の青空市など

●県酪農農業共同組合連合会 ☎078-361-8145

スポーツフェア

・日程 各10月26日(日)
・参加費 300円/人(参加賞あり)

沼島ウォーキング

沼島周遊コースでウォーキング。
▷時間 13:30~16:00
▷場所 沼島総合センター集合
※参加費は、灘ターミナルセンターで船代を支払うとき、徴収します
●文化体育館 ☎50-5077

グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフ教室とミニゲームを行います。ミニゲームはホールインワン賞あり。
▷時間 13:30~16:00
▷場所 サンライズ淡路グラウンド
▷募集 3名1組(12歳以下1名、大人1名以上が必ず入ること)
●緑公民館 ☎44-3008

秋イベント

食と文化の市民まつりは、裏表紙をご覧ください



南あわじ市食まつり・畜産共進会

▷日時 10月4日(土)・5日(日) 9:30~16:00
▷場所 淡路島牧場(八木養宜上)
▷費用 (4日)和牛共進会 (5日)乳牛共進会・酪農牛乳まつり(両日)農畜産物の販売コーナー

●農林振興課 ☎43-5025

落語&人権講演

「笑点」でおなじみ三遊亭楽太郎の外弟子、楽団治が語る笑いとコミュニケーションの子育て奮戦記!
▷日時 10月25日(土) 13:30~15:00
▷場所 三原公民館 大ホール
▷費用 500円/人(当日)
※うずしお学園とよくばりチョイスの受講生は無料
●三原公民館 ☎43-5038

丸山ウォーキング

風力発電を見学しながらウォーキング。当日はお楽しみ抽選会があります。
▷時間 10:00~12:00
▷場所 丸山地区公民館集合
▷募集 300人(先着順)
●西淡社会教育センター ☎36-2027

トランポ・ロビックス教室

▷時間 (親子・子の部) 13:30~14:30 (一般の部) 15:00~16:00
▷場所 三原健康広場体育館

※トランポ・ロビックス協会主催で下記の日程でも教室は開催されます。
▷日時 10月18日(土)、25日(土) 10:00~11:00
▷対象 3歳~12歳(先着20人) ※100円/回
▷費用 100円/回
●三原健康広場 ☎42-5630

空き古民家の再活用

空家バンクを創設するため、受入可能な「空き古民家」を募集しています。団塊の世代が退職を迎え、都市生活者の中で田舎暮らしを望む方々が急増。現在、全国各地から移住希望者の問い合わせが少なくなく、NPO法人ふるさと応援隊(倭文士井)が都市生活者の田舎暮らし相談を行っています。

▽募集 総合窓口センター備付の案内書をご覧ください
※ご連絡後、意向調査をさせていただきます

●市長公室 ☎43・5002

観光ボランティア養成講座

南あわじ市の観光ボランティアガイド養成のための講座。沼島・おのころ島神社についての講話を中心に市内観光地の基礎知識や観光客との接遇方法などを学習します。

※現地視察あり、受講無料
▷日程 11月~3月末。第1・3水曜日午後3時~5時を予定(全6回)
▽場所 南淡公民館
▽定員 20人(先着)
▽申込締切日 10月末日

●南あわじ市観光協会事務局(陸の港西淡) ☎36・4079



▲おのころ島神社で現地学習

今月の納税

市県民税 3期
国民健康保険税 3期
納期限 10月31日(金)

納税は口座振替が便利です。お申込は、市役所総合窓口、または島内金融機関でお願いします。

●市役所総合窓口 ☎43・5022

南あわじ市総合防災訓練

マグニチュード8.6、震度6弱の南海地震が発生し、大津波警報が発表されたことを想定
▷日時 10月19日(日) 午前8時~
▷場所 市内全域

※開始は屋外サイレン等でお知らせします

■御原中学校での訓練 総合防災訓練を実施。ヘリコプターや防災グッズを展示
■灘・沼島地区・サンライズ淡路での訓練 救出救助訓練を実施



◀沼島ヘリポートを使って、救出救助訓練が実施されます

ケーブルテレビCM制作協力店を募集

さんさんネットでは、CM(有料広告)を放送する予定です。ついては、CM映像を制作する協力店の登録を募集します。

◇内容 広告主から映像制作の依頼があれば、制作協力店としてご紹介します

◇制作対象 動画・静止画CMの完成品
◇申込期日 10月15日(水)
※著作権や内容については、南あわじ市の規定などを遵守していただきます

●ケーブルネットワーク淡路 ☎43-2345

お知らせ



市内局番を確かめておかけください

- 南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031
- 【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004
- 【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040
- 【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020
- 【南淡庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029
- 【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
上下水道部
企業経営課 ☎50-3037
水道課 ☎50-3038
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

入所園児の募集

市内17か所(市立13、私立4)の認可保育所(園)と6か所の市立幼稚園の園児を募集します。

◆保育所(園)

▽保育時間 月～金曜日 午前8時～午後4時。土曜日 午前8時～正午
 ※市立では午後6時までの保育時間の延長サービス(無料)を実施
 ▽延長保育(別途料金必要) 市保育所
 午前7時～午後7時
 ※私立の保育時間等は各施設へお問合せください
 ▽入所要件 南あわじ市に住所を有し、子どもの保護者、同居の親族等が働いていたり、出産や病人の看護などで児童を家庭で常に保育ができないと認められる場合

▽保育料 所得で異なります
 ▽申込 申込書(保育所に備付)に必要事項を記入し、ご希望の保育所に子どもを連れて手続きしてください。定員超えのときは、第2希望施設に決まる場合があります
 ※市外の保育所を希望のときは福祉課まで
 ▽申込書配布期間 10月15日(水)～21日(火)
 ▽受付期間 10月22日(水)～28日(火) ※土曜日は正午まで。年度途中の入所希望者もお申込みください
 各保育所・保育園 福祉課 ☎44・3012

市立保育所(園) <13>

施設名	定員	施設名	定員
倭文保育園	60	榎列保育所	90
広田保育園	150	二宮保育所	60
ちどり保育所	120	八木保育所	120
賀集保育所	120	市保育所	150
北阿万保育所	90	神代保育所	120
阿万保育所	90	志知保育所	45
灘保育所	30		

私立保育園 <4>

施設名	定員	施設名	定員
松帆北保育園	60	福良保育園	60
松帆南保育園	150	ぬしま保育園	20



市立幼稚園 <6>

施設名	定員	施設名	定員
湊幼稚園	120	阿那賀幼稚園	80
津井幼稚園	120	伊加利幼稚園	80
丸山幼稚園	80	志知幼稚園	80

◆幼稚園

▽保育時間 午前8時30分～午後4時
 ▽休園日 小学校に準ずる
 ▽対象幼児 市内に住所を有する幼児。3歳児、4歳児、5歳児
 ▽月額保育料 約1万7000円(減免制度あり)。別途入園料3000円(詳細は各園へ)
 ▽受付期間 11月4日(火)～11日(火)。年度途中からの申込みも可能
 各幼稚園 学校教育課 ☎37・3018

長寿(後期高齢者)医療制度
 ◆会社の健康保険等の被扶養者だった人
 10月から保険料の納付が始まります。

保険料(年額2,196円)		
支払方法	支払回数	支払い月
年金天引き	3回	10月、12月、2月
納付書・口座振替	6回	10月～3月(毎月)

◆10月から保険料の納付方法が変更になる人

会社の健康保険等の被保険者だった人は、10月から納付方法が年金天引きに変更となる場合があります。
 また、それ以外でも、納付方法が変更になる場合がありますので、7月に送付しました保険料額の通知をご確認ください。
 保険課 ☎44・3003

さまざまな仕事をお引き受けします。

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい

社南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
 TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
 福良事業所 TEL / 0799-52-0070
 西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

広告

学校支援 ボランティア募集

学校活動を支援するボランティア(無償)の登録者を募集しています。

- ▽活動内容
 - ・学習や教育活動で教師の支援
 - ・学習環境の整備、施設維持管理の支援など
- ▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

都市交流 派遣団募集

国内の姉妹都市・友好市町と交流し、特色あるまちづくり、地域づくりに取り組む団体を募集します。

対象となる団体は市を代表する団体(高校生以下)で、年間1団体を限度とします。派遣団体には、市から派遣費用の助成を行います。
 ▽対象となる派遣市町
 新ひだか町(北海道)、平取町(北海道) 葛巻町(岩手県)、大野市(福井県)、糸魚川市(新潟県)
 ▽申込期日 10月31日(金)
 市長公室 ☎43・5002

大会結果



◆B&G全国ジュニア 水泳競技大会

※○囲み数字が順位
 (8月21日、東京辰巳国際水泳場)
 ▽女子50m平泳ぎ ②鴻原みなみ(西淡スイミングクラブ) ▽男子200mドレーリレー ⑤池田達輝(同) ▽男子50mバタフライ ⑤池田達輝(同) ▽男子50m背泳ぎ ⑧真野泰志(同)

◆南淡路招待少年サッカー大会

(8月23・24日、国立淡路青少年交流の家)
 ①門真セレクト ②池田木屋SC 寝屋川SC ③城内SSC、新田SSC

◆南淡夏季囲碁大会

(8月24日、南淡公民館)
 ▽A級 ①小嶋進(洲本市) ②坂本勲(湊) ③正井良徳(神代) ④萩原政夫(福良) ⑤立花健児(広田) ▽B級 ①溝口節夫(福良) ②船本和男(市) ③前田武男(福良) ④畠中孝(淡路市) ⑤原田拓治(賀集) ▽C級 ①上田昌樹(榎列) ②松本樞(阿万) ③森上祐治(阿万) ④白川利積(神代) ⑤温泉秀男(榎列)

◆南あわじ市子ども会 仲良し将棋大会

(9月7日、三原公民館)
 ▽高学年の部 ①福岡紳治 ②福本

◆南あわじ市シングルス テニス大会

(9月7日、西淡社会教育センター)
 [男子] ▽Aクラス ①印部泰男 ②三宅孝幸 ③福山和彦 ▽Bクラス ①西岡雅樹 ②長瀬直己 ③菊咲孝志(女子) ①北内真理子 ②竹谷京子 ③仲野悦子

◆緑地域職域対抗 ソフトボール大会

(9月14日、サンライズ淡路ほか)
 ▽第一部 ①南あわじ市役所A ②倭文農業連合 ▽第二部 ①株JR C ②南あわじ市役所B

投票所・投票区域を再編

広報9月号でもお知らせのとおり、投票所・投票区域の再編を行いました。お間違えのないようにお願いします。詳しくは市ホームページをご覧ください。
 市選挙管理委員会 ☎43・5004

さんさんネット

CSセット放送終了のお知らせ

20年9月30日をもちまして、CSセットの放送は終了しました(西淡・三原地区)。今後ご希望の方は、新しい有料番組「さんさんセット」をお申込みください。
 さんさんネット ☎43・2345

調査にご協力を!

漁業センサス

5年ごとに我が国の水産業の実態を明らかにする大切な調査です。
 漁業者や水産関係者の方々に対象とし、調査結果は国や地方公共団体の水産行政施策の推進のために広く利用されます。

農林水産省 兵庫県統計課 南あわじ市総務課 ☎43・5001



年金特別便

年金加入記録を記した「ねんきん特別便」を全加入者にお送りしていますので、ご確認をお願いします。

記録の内容	区分	手続き方法
記録もれや訂正がある	年金受給者	「年金加入記録照会票(回答票)」に記入し、年金証書をご持参のうえ社会保険事務所にお越しください
	未受給者	「年金加入記録照会票(回答票)」に記入し、返信用封筒で社会保険業務センター宛に郵送してください
訂正なし	-	同封の確認はがきに、「訂正がない」を○で囲み、郵送してください

第1号被保険者(自営業、学生の方など)と第3号被保険者(専業主婦の方など)には、10月下旬頃までにご本人の住所へ年齢の高い方から発送します。

明石社会保険事務所 ☎078-912-4980



募集

市有地売却

南あわじ市では次の2物件を一般競争入札により売却します。

▽物件 ①宅地、複列下幅多 804番1及び同183番3 (面積7680.56㎡)



物件① (複列下幅多)



物件② (阿那賀)

②雑種地、阿那賀1443番1 (面積4974㎡)。 ※①は宅地分譲地としての利用が条件

▽入札参加方法 個人・法人を問わず、原則としてどなたでも可能。詳しくは、管財課(南淡庁舎)で配布の書類をご覧ください

▽受付期間 10月6日(月)～24日(金)

▽入札日程 10月28日(火) 午後1時30分、南淡庁舎

▽管財課 ☎50・3034

市営住宅入居者

政令月収20万円以下対象(小学校就学前の子供のいる世帯等は、26万8千円以下)

▽しづおり団地 (倭文庄田) 404号、3LDK、単身不可、平成10年度建築。家賃月額2万2500～4万9400円、駐車1台2500円

▽阿那賀団地 B棟303号、3DK、単身不可、平成3年度建築。阿那賀(南・中・北栄地区在住の方優先。家賃月額1万9600～4万3100円、駐車1台2500円)

▽四季の丘団地 (阿万塩屋町)

11時30分～午後3時30分

▽場所 シーパ

▽洲本健康福祉事務所 ☎26・2068

ご案内

水道メーターの取り替え

有効期限が満了する水道メーターを取り替えます。交換費用は無料で、市から委託された業者が伺います。

▽交換時期 10月～翌年2月。作業15分程度。この間断水しますので、ご協力を願います。

▽水道課 ☎50・3038

○節水にご協力を!

夏場の少雨で、市内水源ダムの貯水量が減少していま

す。節水にご協力ください。

▽節水の方法 ①蛇口の開閉をこまめに②風呂の残り湯は洗濯や庭の散水などに利用③水洗トイレは「大」と「小」のレバーを使い分ける④車の洗車はバケツを上手に利用

▽水道課 ☎50・3038

○淡路島女子駅伝コースの美化活動

▽日時 10月15日(水) 午前7時～約1時間。雨天中止

▽集合場所 慶野松原民宿案内所、豊公園、ららウォーク。一般参加大歓迎

▽南あわじ市観光協会 ☎36・4079

○土地取引は届出を

一定面積以上の土地取引を

(水)。片付け11月6日

▽かかし規格 横1.8m縦2.2m以内、主材料は自然素材

▽参加費 1体5000円

▽申込期限 10月15日(水)

▽申込 NPOふるさと応援隊 ☎46・0301

○南あわじ市長杯

▽ペタンク大会出場者

▽日時 11月2日(日) 午前8時30分受付、9時20分開会

▽場所 灘漁港グラウンド

▽種目 ダブルス

▽申込期限 10月10日(金)

▽申込 南あわじ市ペタンク協会(山口) ☎52・2752

○リサイクルセール・イン

淡路2008出店者

▽日時 11月23日(日) 午前10時～午後1時

▽場所 県立淡路文化会館(淡路市多賀)

▽募集店数 約70店(先着順)

▽出店料 1000円。売上の10%を福祉施設への寄付金として集めます

▽販売物 リサイクル生活用品・手作り品

○鳥井土曜青空市

▽日時 毎週土曜日 午前8時～10時

▽場所 鳥井公会堂前(八木公民館隣)

○野菜など

▽内容 野菜など

▽事務局 ☎42・2047

○鳥井土曜青空市

▽日時 毎週土曜日 午前8時～10時

▽場所 鳥井公会堂前(八木公民館隣)

○野菜など

▽内容 野菜など

▽事務局 ☎42・1169

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所

▽うずしお朝市

▽日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午

▽場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学跡地)

▽内容 魚介類など

○福良漁協 ☎52・0064

▽さんちゃん市

▽日時 年中無休 午前9時～午後6時

▽場所 淡路ファームパーク イングランドの丘入口横

▽内容 野菜・果物・加工品

○さんちゃん市 ☎43・2882

▽しづおり朝市

▽日時 毎週日曜日 午前8時～11時30分

▽場所 倭文まちづくりの丘(しづおり団地上)

○野菜・果物

▽内容 野菜・果物

○事務局 ☎46・0301

○福多の朝市

▽日時 毎週日曜日 午前7時～11時

▽場所 営農拠点センター(複列上幅多)

○野菜など

▽内容 野菜など

○事務局 ☎42・2047

○鳥井土曜青空市

▽日時 毎週土曜日 午前8時～10時

▽場所 鳥井公会堂前(八木公民館隣)

○野菜など

▽内容 野菜など

○事務局 ☎42・1169

▽申込 (社)日本社会福祉士兵庫支部 ☎078・265・1330

1人でも雇ったら「労働保険」に必ず加入

労働者を1人でも雇い入れた事業者は、労働保険の加入が義務付けられています。

○淡路労働基準監督署 ☎22・2591

入学祝金「ふれあい振興商品券」使用期限

南あわじ市が本年度小・中学校へ入学された児童・生徒の保護者の方へ入学祝金としてお配りした「ふれあい振興商品券」の使用期限は、平成20年11月7日までです。期限内にご利用ください。

○少子対策課 ☎44・3040

10月の無料相談



法律相談 (先着9人)

◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 14日(火)・28日(火) 13:30～16:30
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談

◆内容 行政相談員による相談
◆日時 9日(木) 13:30～15:00
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023

テレビ電話による法律相談

◆日時 毎週平日木曜日 13:00～15:00
◆場所 洲本総合庁舎
◆申込 ☎0120-36-7830 予約必要

司法書士会による相談

(登記測量行政相談)
◆日時 2日(木) 13:00～16:00
◆場所 三原市民センター (多重債務相談、先着4人)
◆日時 27日(月) 10:00～12:00
◆場所 洲本総合庁舎
○司法書士野口泰嗣事務所 ☎26-3123

行政書士による相談

◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 14日(火) 13:30～15:30
◆場所 洲本総合庁舎
◆申込 ☎0799-62-4681 予約必要

こころのケア相談

◆内容 心の悩みや病気に関すること
◆日時 毎月第1水曜日 14:00～16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所(旧三原保健所)
◆申込 ☎52-0099 予約必要

酒害相談

◆内容 アルコール依存症に関すること
◆日時 毎月第2金曜日 14:00～16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所(旧三原保健所)
◆申込 ☎52-0099 予約必要

母子相談

◆内容 母子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:00～17:00
◆申込 福祉課 ☎44-3013

家庭児童相談

◆内容 子どもの養護などの相談
◆日時 平日9:00～17:00
◆申込 家庭児童相談室 ☎44-3013

不動産無料相談

◆内容 一般相談、不動産トラブル
◆日時 毎月第2火曜日 13:00～16:00
◆場所 宅建取引業協会淡路支部(洲本ジャスコ前)
◆申込 ☎24-0088 予約必要



まなびの扉

働く婦人の家 参加者募集

◆パッチワーク

▽内容 布をつなぎ、心をつなぎながら作ったオリジナル作品づくり

▽日時 10月3・17日、11月7・14日、12月5・19日(いずれも金)午後7時30分～

▽定員 15人。先着順

▽費用 材料費自己負担、裁縫道具持参

◆リサイクル手芸

▽内容 新聞(カラー紙)が簡単にステキな「バラの花」に変身!

▽日時 10月11日(土) 午後7時30分～

▽定員 25人。先着順

◆申込 働く婦人の家 ☎43・2326

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面

「玉藻前旭袂」

来年8月下旬まで

◆淡路人形絵画展

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
 - 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
 - 産業文化センター ☎38-0201
 - 淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
 - 埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
 - 西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
 - ゆとりっく ☎36-5789
 - サンプル ☎42-4994
 - サイクリングターミナル ☎42-5310
 - 三原健康広場 ☎42-5630
 - 南淡B&G海洋センター ☎52-2404
 - 阿万スポーツセンター ☎55-0652
 - 賀集スポーツセンター ☎54-0779
 - 文化体育館 ☎50-5077
 - 吹上浜野外教育センター ☎55-0948
- 公民館等
- 働く婦人の家 ☎43-2326
 - 緑公民館 ☎44-3008
 - 西淡公民館 ☎37-3028
 - 三原公民館 ☎43-5038
 - 南淡公民館 ☎50-3048
 - 松帆地区公民館 ☎36-2137
 - 湊地区公民館 ☎36-2055
 - 津井地区公民館 ☎38-0201
 - 丸山地区公民館 ☎39-0210
 - 阿那賀地区公民館 ☎39-0011
 - 伊加利地区公民館 ☎39-0567
 - 西淡志知公民館 ☎36-5526
 - 榎列公民館 ☎42-2393
 - 八木地区公民館 ☎42-5956
 - 市地区公民館 ☎42-5957
 - 神代地区公民館 ☎42-5958
 - 三原志知公民館 ☎42-6343
 - 賀集地区公民館 ☎54-0331
 - 北阿万地区公民館 ☎55-0055
 - 潮美台地区公民館 ☎52-0430
 - 阿万地区公民館 ☎55-0046
 - 灘地区公民館 ☎56-0001
 - 沼島地区公民館 ☎57-0001

10月25日(土)まで
◆淡路人形頭展
 三原木偶づくり講座生作品
 11月5日(水)まで
 淡路人形浄瑠璃資料館
 ☎43・5037

『前衛』もうひとつの書の世界展

「絵画的表現の創造」
 書の可能性を追求し、純粹に造型・線・墨色・余白の美を主張した作品や、時代に即応した表現を模索し、墨や和紙以外の材料を使った新しい試みの前衛書作品を展示。

▽会場 10月4日(土)～11月30日(日)

▽場所 玉青館(松帆西路)

▽休館日 祝日の翌日、月曜日(13日は開館)

▽入館料 大人300円

▽玉青館 ☎36・2314

PTA家庭教育フォーラム

3つ子のパパは車椅子で奮闘中

▽日時 10月18日(土) 午前9時～ ※一般参加可

▽場所 文化体育館

▽内容 講演「困難を乗り越え

え強く生きる」濱宮郷詞
 申込 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

講演会

▽日時 10月25日(土) 午後1時30分～ ※一般参加可

▽場所 西淡公民館

▽内容 講演「それぞれの年齢に応じたライフスタイル」栗木剛

▽主催 連合婦人会西淡支部

西淡総合窓口センター ☎37・3011

「鮎屋の森で遊ぼう!」

森林体験イベント

▽日時 10月26日(日) 午後1時～4時。雨天中止

▽場所 洲本市鮎屋(鮎屋の滝周辺里山林)

▽内容 親子森林教室、親子丸太切り競争、バームクーヘンづくり、木工づくり

▽対象 親子チーム(3～6人)。1チーム大人は2人まで。12チームを超えた場合、抽選。参加費無料

男女共同参画社会づくりセミナー

▽日時 10月4日(土) 午後1時30分～3時30分

▽場所 淡路市志筑「しずのおだまき館」大会議室

▽内容 仕事と生活のバランスで作る男女共同参画社会

▽イーブン市民講師・広田好美

▽申込 淡路県民局県民運動課 ☎26・2047

第54回天体観測会「オリオン座流星群を見よう」

▽日時 10月19日(日) 午後8時～

▽場所 神代小学校校庭

▽その他 悪天候時は神代公民館でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴

▽観くましろふれあい広場(木田徹) ☎090・3616・3824

淡路子どもの心研修会

▽日時 10月25日(土) 午後2時～

▽場所 緑市民センター大ホール。入場無料

▽内容 児童精神科医による講演「子どもの心の育ちと家族・学校・地域の役割」

▽観たなか医院 ☎45・1599

●10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※○はおやすみです

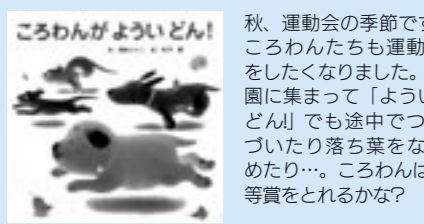
～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間 / 9時30分～19時
 ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで
 (緑・西淡公民館図書室は土曜日も5時まで)
 ☆休館日 / 月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●ころわんがよういどん!

間所ひさこ作 / 黒井健絵 (ひさかたチャイルド)



●覚えてよ!生まれる前のこと
 出生前記憶からわかる、幸せ妊娠&胎児BOOK
 池川明著 / ミラナオコ編 (早稲の科学出版) 緑公民館図書室 ☎44-3008

●大満足!お取り寄せブック

TORICO編(春日出版)



●さかなクンのあいうえお魚くいずかん
 さかなクン作・絵(小学館) 西淡公民館図書室 ☎37-3028

●北島康介の水が怖くなくなる魔法の本

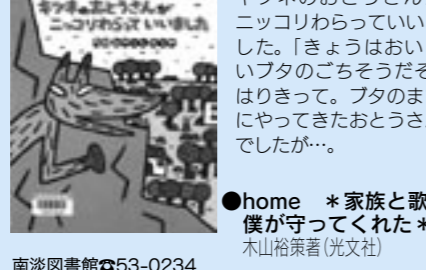
北島康介著 (講談社)



●声をなくした紙しはい屋さん
 関朝之作 (PHP研究所) 三原図書館 ☎43-5037

●キツネのおとうさんがニッコリわらってしまいました

みやにしたつや作 / 絵 (金の星社)



●home *家族と歌が僕が守ってくれた*
 木山裕策著 (光文社) 南淡図書館 ☎53-0234

38

木戸原遺跡3

南あわじの文化財



▲(上段)滑石片(中段)未製品(下段)製品

市三條に位置する木戸原遺跡では、古墳時代中期(5世紀)に滑石製品を使った祭祀が行われていました。この滑石製品とは、いわゆる三種の神器(鏡・玉・剣)をまねして、柔らかい滑石という石で小さくつくったものです。

滑石は淡路島では採れないため、初めは製品だけを島外から持ち運んできていました。しかし、少し新しい堅穴住居などからは、滑石片や製作中に失敗した未製品などが出土していることから、原石を運んできて、製作するようになったことがわかりました。

埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

▽申込期限 10月17日(金)
 申込 洲本農林水産振興事務所 所森林業課 ☎26・2103

▽日時 10月4日(土) 午後2時～4時30分
 場所 洲本市文化体育館
 内容 講演「救急医療の動向」、パネルディスカッションほか。入場無料
 淡路病院 ☎22・1200

あわじ緩和ケア市民公開講座

▽日時 10月5日(日) 午後1時30分～4時30分

▽場所 南淡公民館

▽内容 講演「緩和ケアとは。ホスピス・緩和ケア病棟とは」、「がんに対する内視鏡の役割」、「訪問リハビリテーションについて」ほか

▽参加費 無料。申込不要

▽観県立淡路病院がん相談支援センター ☎24・5044

身体障害者訓練生募集

▽対象 身体に障害のある求職者等

▽募集科目 パソコン科、パソコンCAD科、ビジュアルデザイン科、情報サービス科(各科1年制)
 定員 各10人
 募集期限 11月18日(火)
 選考日 11月27日(木)
 観県立障害者高等技術専門学校 ☎078・927・3230

▽日時 10月19日(日) 午後1時～5時(入場無料)
 場所 西淡公民館大ホール
 内容 声の広報など奉仕活動報告、歌謡ショーほか
 CMC(佐藤) ☎36・4128

「南あわじ市文化体育館」 受講生募集

初回トレーニング講習会

トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます

	開催日	第1講習時間	第2講習時間
◆対象者	16歳以上	10月15日(水) 13:30～	19:00～
◆受講料	500円	10月19日(日) 10:30～	14:00～
◆1講習会定員	6人	10月25日(土) 10:30～	14:00～
◆利用料金	200円(2回目以降)		

マーシャルエキサイト

ボクシングのパンチ、テコンドーの蹴り、空手の型などを組み合わせた格闘技系プログラム。音楽に合わせて声を出し、心も身体も燃えること間違いなしのプログラムです。

◆対象者 16歳以上
 ◆受講料 10回5,000円(第1回の講習時に集金)
 ◆受講日 10月21日から毎週火曜日午後7時30分～
 ◆申込 10月3日午前8時30分～。文化体育館(☎50-5077)へ。※お子様連れでの受講はご遠慮ください

10月の健康カレンダー

● 介護予防健康教室

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病・栄養・介護予防の相談や健診など	23 木	9:30～11:00	仁尾荘

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	16 木	9:30～12:00	沼島総合センター

● 運動教室

内容	日曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操 (要予約)	24 金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	1 水	9:00～11:00	緑保健福祉センター
	6 月	〃	三原保健センター
	20 月	〃	西淡保健センター
	27 月	〃	南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フツ素塗布 (17年7月・18年1月生)	7 火	13:00～13:15	
2歳児歯科健診 (18年7月生)	21 火	13:00～13:15	緑保健福祉センター
母親学級	9 木	13:15～13:30	
遊びの教室	23 木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	23 木	13:30～(予約制)	
育児相談 (19年8月生)	8 水	13:00～13:15	緑保健福祉センター
(20年3月生)	1 水	〃	西淡保健センター
	22 水	〃	三原保健センター
	15 水	〃	南淡福祉保健センター
3歳児健康診査 (17年9月生)	17 金	12:30～12:45	緑保健福祉センター
1歳6か月児健康診査 (19年3月生)	3 金	12:30～12:45	南淡福祉保健センター
10か月児健康診査 (19年12月生)	14 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
4か月児健康診査 (20年6月生)	28 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (20年5月生)	28 火	9:45～10:00	西淡保健センター
食育講座はくばく栄養サロン (20年1・2月生)	14 火	10:00～10:30 (予約制)	南淡福祉保健センター

● 献血

日曜日	受付時間	場所
2 木	11:30～16:00	南淡公民館
26 日	11:30～16:00	シーバ



休日応急診療所 (広域消防南淡分署 ☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
10月5日(日)	日笠久美 医師	西口 弘 医師
10月12日(日)	福田郁夫 医師	富本喜文 医師
10月13日(月)	橋田友孝 医師	村野謙一 医師
10月19日(日)	福原正博 医師	友清龍一郎 医師
10月26日(日)	前田昌己 医師	日笠久美 医師

休日小児救急診療 (県立淡路病院)

診察日	担当医師	備考
10月5日(日)	田中一宏 医師	受診前に電話をおかけください。
10月12日(日)	平山 毅 医師	☎23-2700
10月13日(月)	植村幹二郎 医師	担当医は都合により変更になることもあります。
10月19日(日)	坂口美奈子 医師	
10月26日(日)	村上龍介 医師	

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

● 特定保健指導

内容	日曜日	時間	場所
保健指導・運動など	2 木	13:15～15:00	緑保健福祉センター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とされる方を対象(要予約)	22 水	13:30～15:30	緑保健福祉センター

● いきいき教室

内容	日曜日	時間	場所
介護予防教室 (健康チェック・体操・認知症予防・レクリエーションなど) 65歳以上の方を対象(要予約)	1 水	13:30～15:00	緑保健福祉センター
	2 木	〃	三原保健センター
	7 火	9:30～11:00	南淡福祉保健センター
	8 水	13:30～15:00	西淡保健センター
	16 木	13:00～15:00	沼島総合センター

● リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
転倒予防のための下肢筋力・バランス力向上運動。65歳以上で筋力低下、移動能力の低下がある方を対象(要予約)	9 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
		13:30～15:00	西淡保健センター
	14 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
		13:30～15:00	三原保健センター
	23 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
		13:30～15:00	西淡保健センター
	28 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
		13:30～15:00	三原保健センター

● 足腰ピンシャシ教室

内容	日曜日	時間	場所
介護予防の運動教室(筋力向上トレーニング、転倒予防エクササイズ、リズム体操など) 65歳以上の方を対象(要予約)	3 金	9:30～11:30	三原市民センター
		13:30～15:30	西淡公民館
	10 金	9:30～11:30	緑市民センター
		13:30～15:30	南淡福祉保健センター
	17 金	9:30～11:30	三原市民センター
		13:30～15:30	西淡公民館
24 金	9:30～11:30	緑保健福祉センター	
	13:30～15:30	南淡福祉保健センター	

● 脳の健康教室

内容	日曜日	時間	場所
認知症予防の教室。読み書き計算など 65歳以上の方を対象(要予約)	6 月	9:30～10:30 10:30～11:30	緑市民センター

● お達者教室

内容	日曜日	時間	場所
講演「100歳まで健康に生きる方法」 65歳以上の方を対象(要予約)	15 水	13:30～15:00	三原保健センター
	20 月		

※「いきいき教室」、「リハビリ教室」、「足腰ピンシャシ教室」、「脳の健康教室」、「お達者教室」のお問い合わせは、地域包括支援センター(☎44-3006)まで。それ以外は健康課(☎44-3004)へ。

■ 受付場所
医療機関で受付しています
※市外の医療機関で接種する人は総合窓口センターで受付
☎健康課 44・3004

▽接種期間
10月1日(水)～12月末日
▽接種場所
島内の受託医療機関
▽持参品
住所・氏名・生年月日を確認できるもの(健康保険証や運転免許証など)
▽個人負担金
1000円(接種時に医療機関でお支払いください)
▽接種期間
10月1日(水)～12月末日



▶栄養と休養を取る
バランスのよい食事を心がけ、十分に休養をとりましょう



▶手洗い・うがい
朝や帰宅後は、もちろん、のどに痛みを感じたら、よくうがいをしましょう



◇インフルエンザとかぜの違い

インフルエンザ	かぜ
急激に高熱(38～40℃)が出る	徐々に微熱
悪寒を伴う。頭痛や関節痛・筋肉痛、倦怠感などの全身症状が出る	のどや鼻などの局所症状や全身症状が出る
のどや鼻の局所症状が出る	

▲早めの予防接種
10～12月に、受けるのが効果的です。効果は2週間くらいで現れ、その後5ヶ月間持続します



◀マスクの着用
咳やくしゃみからの感染を防ぎます。インフルエンザをうつされないためにも、オススメです

阿那賀診療所

曜日	午前診察	午後診察
月・水・木	9:00～12:00	14:00～17:00
火・金		16:00～17:00

伊加利診療所

曜日	午前診察	午後診察
火・金	休診	14:00～15:30

※土日祝日、年末年始は休診です

☎阿那賀診療所 ☎39-0668

診療所の時間案内

夜間、急に子どもの具合が悪くなった。でもこんなときどうしたら...
発熱・下痢・嘔吐
水分摂取ができていなければ、緊急の受診は必要ありません。ただし、生後2か月までの乳児の発熱や嘔吐が頻繁なときは、救急受診してください。
発作、咳が続く
寝ることができないほどの咳、呼吸困難がある場合は救急受診してください。
☎健康課 ☎44・3004

教室参加者の募集

脳の健康教室

読み書き、計算で認知症を予防します。
■対象 65歳以上で、毎日10分程度の自宅学習が可能の人
■期間 11月17日～2月23日(毎週月曜日)
■定員 20人(無料)
■場所 三原保健センター
■申込締切日 10月17日(金) ※先着順
☎地域包括支援センター ☎44-3006



糖尿病個別健康教室

「血糖値が気になる」人のための健康教室です。
■対象 64歳以下。20年度健診結果で検査値が次の条件にあてはまる人
・空腹時血糖 110～125mg/dl
・HbA1c 5.5～6.0%(ヘモグロビン値)
※胃切除を受けた人、糖尿病や心疾患、脳血管疾患の既往歴のある人は対象になりません
■初回の日時・場所
日程 時間 場所
11月5日(水) 8:40～11:30 緑保健福祉センター
11月10日(月) 9:00～11:30 三原保健センター
11月17日(月) 10:00～11:30 西淡保健センター
11月25日(火) 10:00～11:30 南淡福祉保健センター
(予約制)
※日程・場所は変更になることがあります(全5回コース)
■申込締切日 10月17日(金)
☎健康課 ☎44-3004

☎健康課 ☎44-3004





子育て広場

南あわじ市子育て学習センター

【開設時間】 午前9時～午後1時

- せいだん(☎37-3028)西淡公民館内
- みはら (☎42-7703)働く婦人の家内
- みどり (☎44-3008)緑市民センター内
- なんだん(☎50-3048)南淡公民館内

●土曜ふれあいひろば

センター	開催日	場所	時間
せいだん	10月4日	松帆活性化センター	9:30~11:30
みどり	10月18日	倭文保育園	10:00~11:00

●年齢別ひろば

ひろば名	内容	開催日
うさちゃんひろば (0歳児対象) 「みんなで散歩」	秋空の下をお散歩。どんぐりや落ち葉のタペストリーもつくりま	10月24日(金) 10:30~11:30、 ゆずるは公園
そうくんひろば (1歳児以上対象) 「小さい秋みつけ」	島内3市合同イベント。秋の遊びと味覚を満喫しよう	10月15日(水) 9:45~13:00、 サンライズ淡路

申込は、各センターへお電話ください。

子育てをひとりで抱え込まないでね。煮詰まる前に、胸を張って「助けて」と言えるのはいいことです。「お互いさま」の言葉をもって「おかげさまで」の言葉を返す。すてきなやりとりだと思いませんか？勇気をだして、周囲の人をどんどん子育てに巻き込みましょう。頼りあう、助け合う社会は、みんなが暮らしやすい社会ということでしょうね。



◀アンパンマンのぬいぐるみ作り(せいだん)

●ふれあいひろば

公園感覚で気軽に集う、自由あそびのひろばです。どのセンターに参加しても結構です。事前の申し込みもありません。

センター	10月の開催日	場所	時間
せいだん	14,16,21,23,28,30	松帆活性化センター	9:30
みはら	9,16,21,23,28,30	働く婦人の家	~
みどり	3,10,22,29,31	緑保健福祉センター	11:30
なんだん	3,6,10,20,27	南淡公民館	



▲早川さん

「やまの学園」に参加して、このやまの学園にきて、あっという間に1か月がたちました。ここで、新しい友だち

早川 歩伽(二原志知小2年)

夏休み期間中の約1か月間、自然の中で子どもたちに自立心や協調性などを育ててもらおうと、放課後子ども教室「やまの学園」が行われました。参加者25人、スタッフ50人の異年齢集団の中で、自炊や農業、地域散策などをたっぷり体験。たくさん思い出を作りました。参加者の声を紹介します。

「やまの学園」に参加して

参加者の声



▲昆虫採集に出かける「やまの学園」参加者

おつぼね塚に行ったけど、自然の中で遊べたのでよかったです。大きな風車にもびゅんりました。まるで風車が目の前にあるみたいでした。山のぼりで、てっぺんまで行けなかったのは、とてもくやしかったです。

ごほんをはじめて作った時は、皮むきや包丁で5人も手を切りました。それでもお料理するのがとても楽しかったです。池に入って魚とりをしたり、水遊びをしたり、里山きちで遊んだことなど、ほんとうにたくさん楽しいこと、おもしろいことをさせてくれました。私の学校のクラスは、やまの学園とは違って、女子2人と男子3人しかいません。なんか、学校に帰るのがさみしいです。やまの学園にこさせてくれたお母さん、お父さんいつも送ってくれてうれしかったです。こんな楽しい思い出ができたのも、学園長さんや副学園長さん、やまの学園のみなさん、伊加利地区のみなさん、伊賀み会のみなさん、公民館長さん、お母さんやお父さんたちのおかげです。ほんとうにありがとうございます。そして、いっしょにすごしたお友だちのおかげです。また会いたいです。ありがとう。



●人口 52,770人(前月比-62人)
(男) 25,487人(前月比-17人)
(女) 27,283人(前月比-45人)

●世帯数 18,324世帯(前月比+7世帯)

※平成20年9月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
溝上 真也(福良)	向内 静香(淡路市)	8月17日
原田 義則(広田)	平藤はるか(太子町)	8月24日
船木 徹(洲本市)	徳田 亜弓(洲本市)	8月31日
西野 友一(榎列)	巻山 公美(福良)	9月3日
山口 耕平(淡路市)	阿部 高奈(阿万)	9月3日
木田 克也(神代)	黒田しずこ(市)	9月3日
飛松 宏司(洲本市)	長手 尚子(福良)	9月9日
三澤 大祐(広田)	井上 憂香(徳島県)	9月10日
泉 達也(福良)	大濱 緑(湊)	9月11日
吉見 直也(北阿万)	北野 有規(榎列)	9月17日
村上 慎一(洲本市)	上田 綾香(広田)	9月19日

死亡 お悔やみ申し上げます

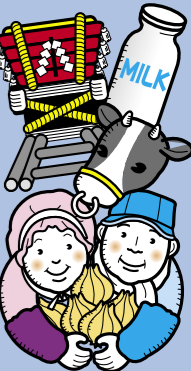
氏名	年齢	地区	死亡日
上田 森彦	80	榎列	8月19日
原田 博行	58	八木	8月20日
野水 義廣	89	市	8月22日
栗林クニエ	88	賀集	8月22日
雨堤アサヒ	85	津井	8月23日
齊藤さよみ	84	八木	8月24日
福島 完	73	福良	8月24日
金山 きよ	78	北阿万	8月25日
田村とくゑ	92	八木	8月25日
山中一二美	73	市	8月26日
里深 亘	65	榎列	8月27日
仲野 治	88	志知	8月27日
森下 みや	98	福良	8月31日
山田いそゑ	94	福良	8月31日
井上 卓二	77	津井	9月2日
飛田 政子	86	福良	9月2日
土井 武	91	賀集	9月4日
佐山しのぶ	78	津井	9月6日
岡本くにゑ	91	阿万	9月7日

氏名	年齢	地区	死亡日
北田 義一	78	灘	9月7日
廣岡 和男	74	志知	9月9日
山口 暢夫	84	市	9月9日
坂東 義弘	72	賀集	9月11日
福原 良樹	72	津井	9月11日
橋本 行雄	93	福良	9月11日
仲野 喜平	87	市	9月11日
江本やすの	80	阿万	9月13日
赤坂 哲男	90	八木	9月14日
西田 一郎	87	津井	9月14日

氏名	年齢	地区	死亡日
菊井 初見	79	八木	9月16日
細川 能弘	51	市	9月16日
岡野 年夫	92	八木	9月16日
細川 孝三	87	広田	9月16日
道上 兼行	88	津井	9月18日
町口 守	74	志知	9月18日
今田うめの	95	松帆	9月18日
神田 吉弘	85	北阿万	9月18日
賀集 義忠	81	賀集	9月18日
藤本とみゑ	94	松帆	9月18日

平成20年9月19日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください





言葉がなくなったって、この感動



▲人形を操る劇団員。心温まるストーリーは観客に感動を与えました

箱(はこ)で表現された人形の世界
デフ・パペットシアター・ひとみによる言葉のない人形劇「はこBOXES」じいちゃんのオルゴール」。8月30日に三原公民館で行われた人形劇は、観客約800人の心に感動を与えました。
この公演は、「障がい者も健常者も年齢にかかわらず共に楽しめる公演をしたい」と有志の実行委員会(木田薫委員長)が企画したものです。家族

のきずなを描いた物語は、コミカルな人形の動きや出演者の巧みな表情で演じられ、言葉がなくても観客席から歓声が上がっていました。
当日は、目や耳に障がいのある人も訪れましたが、多くのボランティアスタッフが支えられ、健常者と同じ時間を共有することができました。
観賞された人は、「言葉のない人形劇は初めて。近所で公演だったので来てみました。生き物のように動く箱に驚きました」と話していました。

幸せを運ぶ鳥飛来

8月下旬〜9月上旬にかけてコウノトリが南あわじ市内に飛来し、水田や川にいる小動物を食べている様子が目撃されました。
県立コウノトリの郷公園(豊岡市)によると、このコウノトリは、同公園から巣立ちしたものから生まれた、幼鳥であると見られています。
南あわじ市に2週間ほど滞在したあと、9月8日に、同

南あわじ市でコウノトリを目撃
公園へ帰ったそうです。総移動距離は約300kmでした。
コウノトリは子宝をもたらす鳥としても有名で、少子対策を市の重点施策として取り組んでいる南あわじ市にとっては、明るいニュース。中田勝久市長は、「幸せを運ぶ使者に感謝しています。兵庫県や豊岡市の努力に感謝しています」と話していました。



▲飛来したコウノトリ(8月26日、北阿万筒井で撮影)

3高校の文化集結、盛大に発表



▲1階ロビーで行われた茶道の点前。来場者約300人にお茶が点てられました

来年3月に閉校する志知高校と三原高校。この2校の文化活動を発展的に引き継ぐと8月22日、淡路三原高校を含めた3高校で「とっておき!『わ』の文化」が三原公民館で開催されました。
舞台発表の「百人太鼓」では、市内の園児や小中高、住民ら約100人が和太鼓を大合奏しました。
また、フィナーレ「五百人の玉三」では、約150人の舞台発表者と300人を超える観客らが共にだんじり唄を歌い、唄声は場外にまで轟



▲勇壮な和太鼓の演奏。演技が終わると観客から大きな拍手が起きました

きました。当日来場していた観客は、「迫力満点の演技で、楽しめました」と話していました。

トンガの子どもたちへ創作紙芝居をプレゼント

南あわじ市と洲本市の2か所に教室がある「ふれあい絵画教室」に通う子どもたち40人が、南太平洋に浮かぶトンガの子どもたちへ、創作紙芝居をプレゼントしました。
これは海外青年協力隊としてトンガに派遣されている、岡本み佳さん(洲本市)が、トンガに絵本が少ないことから、義母で絵画教室講師の岡本幸枝さんに制作を依頼

ふれあい絵画教室
したことがきっかけです。
この創作紙芝居は、生徒たちが、絵画のスケッチに出かけたときに沸いた創造を膨らましたもので、淡路島を舞台に動物と人がふれあう物語に仕上げました。
子どもたちは「これをきっかけに、トンガの子どもたちと友だちになれたら」と話していました。



▲創作紙芝居を作ったふれあい絵画教室の皆さん

チャレンジ! おおいた国体に出場

氏名	所属	競技名
○北野 上能丈	三洋電機(株)	ボート競技成年女子舵手付きクォドルブル
浦川 和貴	柳学園高校	少年男子舵手付き
吉川 実花	洲本実業高校	少年女子舵手付き
齋藤 愛佳	日本体育大学	ボート競技成年女子シングルスカル
○仲野 克幸	柳学園高校	少年男子ダブルスカル
立花 剛志	柳学園高校	少年女子ダブルスカル
西藤 あづさ	柳学園高校	少年女子ダブルスカル
山口 知紘	柳学園高校	少年女子ダブルスカル
浦瀬 泰司	兵庫県警察	柔道競技成年男子団体
○三原 克幸		
蔭山 将和		
森本 明男	三洋電機(株)	軟式野球成年男子
小山 雅人		
井上 正幸		
池尻 実	柳学園高校	相撲競技少年男子

※○=監督、◎=監督兼選手

9月27日〜10月7日の期間、大分県で開催されている「チャレンジ! おおいた国体」に南あわじ市在住・出身者14人が出場。開催前の9月18日、市役所で壮行会が行われ、中田市長らが選手を激励しました。(写真)



▲左から、1列目=西野さん、山口さん、吉川さん、立花さん、中野さん
2列目=塚本教育長、中田市長、池尻さん、浦川さん、金崎体育協会長
3列目=三原さん、蔭山さん、森本さん、小山さん、井上さん、浦瀬さん、川野副市長

共同作業で、連帯意識

優文庄田地区
普段生活している地元の環境を美しくしようと、優文庄田地区では、毎年2回、自治会主催で清掃活動を行っています。
9月14日に行われた清掃には、各世帯から1人ずつ、170人が参加。優文安住寺川やしづおり公園、市営住宅周辺の草刈りやゴミ拾いを約2時間かけて行いました。共同作業で、住民相互の連帯意識も深まっているようでした。



▲しづおり公園を清掃する住民たち

おめでとう 奥村勇さんに 高齢者叙勲



▲奥村さん

9月18日、高齢者叙勲の伝達式が行われ、元南淡町議会議員の奥村勇さん(沼島)に旭日単光章が贈られました。
奥村さんは、昭和38年7月から20年間の永きにわたり、南淡町議会議員として地方自治の発展に尽力されました。この間、議長や副議長も歴任。離島振興特別対策委員長も10年間務められ、沼島・灘地域の振興に並々ならぬ努力をされました。
議員以外にも南淡町消防団長や沼島漁業協同組合長という重職にも就かれ、日夜、郷土のために尽くされました。

秋を満喫!

南あわじ食と文化の市民まつり



増田政夫「淡路島」

10月12日(日) 10:00~16:00

淡路ふれあい公園(サンライズ淡路横)

ステージ発表

【午前の部】

- ・ますだおかだの増田・かみじょうたけしトークショー
「話題の自身作詞作曲の『淡路島』を唄う」
- ・ウルトラマンと遊ぼう
- ・原田のり子歌謡ショー(演歌歌手)
- ・その他(ブラスバンド、ダンス)

【午後の部】

- ・ヒューマンビートボックス(南あわじ市出身、土井陽介さん)
- ・「梓^{あずさ}」オンステージ(南あわじ市出身、榎本梓さん)
- ・西村久晴マジックショー
- ・その他(和太鼓、ダンス、だんじり唄など)

【イベントブース】地産地消の「食の市」、餅つき体験ほか

10月11日(土) 13:30~17:00

緑市民センター3階大ホール

演歌歌手 原田のり子歌謡ショー

ほか、カラオケ発表会、舞踊発表



▲昨年の市民まつり出演者

トークショー
をお楽しみに!
来場をお待ち
しています。



▲かみじょうたけし
(淡路市出身)

同実行委員会(市長公室内)

☎43-5002

わがまち

心気

市民まつりで一生懸命演奏します!

南あわじ市4校中学校吹奏楽部



▲4中学校の合同演奏(昨年のステージ)

市民まつりへの出演は今年で3年目になります。良きライバルとして活動している市内4校の吹奏楽部ですが、市民まつりでは単独演奏のほか、合同バンドとしても演奏します。

昨年亡くなられた淡路島出身の作詞家、阿久悠さんが作詞された曲のメドレーなど、市民の皆さんに吹奏楽の楽しさをお伝えしたいと思っています。

「芸術の秋」ということで、各校の体育会での演奏をはじめ、秋にはたくさんの参加行事があります。

音作り、たくさんの楽器の運搬や部員の移動など、華やかな舞台の裏側での苦労もありますが、みんなのひとつの音楽を奏でて音が響き合う喜び、聴衆のみなさんからの拍手をいただける喜びが味わえる瞬間を楽

市民の誓い

しみに、今回のステージでは一生懸命演奏します。

御原中・三原中・南淡中・広田中の市内4校吹奏楽部137人による演奏をどうぞお楽しみください。

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp